

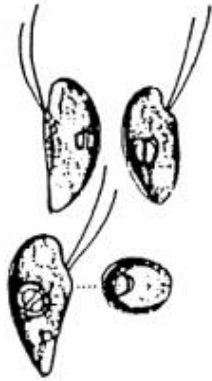
瀬田川プランクトン調査結果速報

～第27報～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年9月30日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

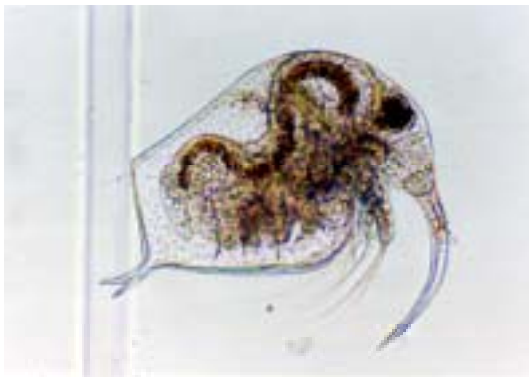
植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μmと小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Bosmina longirostris
(ゾウミジンコ)
甲殻類

体は丸みを帯び、吻端の第1触角が長い
ためゾウミジンコと呼ばれている。

コメント

植物プランクトンの総細胞数は、この調査の中でも珍しいほど少なかった。アオコの形成種のアナベナ スピロイデスも減少した。動物プランクトンは、ゾウミジンコが見られるようになった。その他にアサガオケンミジンコとその幼生も見られるようになった。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
甲 殻 類	<i>Bosmina longirostris</i>	40

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪 虫 類	<i>Keratella cochlearis</i> var. <i>macracantha</i>	30

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成14年9月30日

第27報

(2) 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	1		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	10		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	30		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	10		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	60		
(藍) 藍藻綱	1	0.6	5.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10	5.8	8.8
(珪) 珪藻綱	50	29.2	9.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	5.8	2.8
(褐) 褐色鞭毛藻綱	100	58.5	73.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	171	総体積 (μm^3)	1.07E+05
種 類 数	8		

注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)

ただし*印の種は群体数(群体 / ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。